

平成30年3月27日
四国電力株式会社
取締役社長 佐伯勇人

伊方発電所2号機の廃止について

当社は、本日開催した取締役会において、伊方発電所2号機の廃止を決定し、その旨を愛媛県知事および伊方町長にご報告いたしました。

伊方発電所2号機は、昭和57年3月に営業運転を開始して以来、四国地域の安定かつ低廉な電力供給を支える基幹電源として、その役割を果たしてまいりました。

今回、1号機に続き、誠に残念ながら2号機も廃止という結論に至りましたが、これまで長年にわたり多大なご尽力を賜りました、愛媛県や伊方町をはじめ関係者の皆さま、そしてご理解とご協力をいただきました愛媛県民の皆さまに、深く感謝申し上げます。

当社としましては、今後、2号機の廃止に伴う各種手続きを確実に進めるとともに、安全確保を最優先に、1号機と併せ廃止措置に取り組んでまいります。

また、残る一基となる3号機につきましては、安全確保を大前提に、今後も重要な基幹電源として、気持ちも新たに安全・安定運転に取り組む所存です。

引き続き、地域の皆さまには、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以 上